

重要無形文化財指定40周年記念展



2017.3.2 木 — 16 木

石川県立美術館 第8展示室

会期中無休・入場無料
開場時間 9:30 ~ 18:00

輪島塗

重要無形文化財保持団体

主催 輪島塗技術保存会

重要無形文化財指定 40 周年記念展

輪島塗

2017.3.2 木 — 16 木



上から《菊文蒔絵沈金懸盤》(1990)、《日月四季花鳥蒔絵色紙箱》(2003)
《蘇東坡沈金雲板》(1957, 部分)、《四季草花蒔絵沈金棚》(2003)

平成 28 年度 伝承者養成事業成果発表展

— 最新の伝承者養成事業の成果作品を展示 —

会 場 石川県輪島漆芸美術館 講義室

展覧会期 2017年3月10日(金)～13日(月)

開場時間 9:00～17:00(入場は16:30まで)

石川県輪島漆芸美術館アクセス

住所 石川県輪島市水守町四十苅 11 番地

バス JR 金沢駅東口 1 番のりば
【北鉄奥能登バス輪島特急】乗車・輪島駅前下車
【のらんけバス海コース】乗車・漆芸美術館下車

自家用車 金沢市内から「のと里山海道」利用で約 100 分

「輪島塗」は 1977 年に重要無形文化財に指定され、輪島塗技術保存会がその保持団体として国の認定を受けました。漆芸では全国で唯一の認定団体であり、歴代会員がその技を受け継ぎながら、日本の漆文化の継承発展のため堅実に歩を進めてきました。

伝統と人々の生活に根ざした輪島塗は、同時に世界に誇る文化財でもあり、ユネスコ無形文化遺産の登録を目指すに相応しいものと考えています。

本展覧会は、重要無形文化財指定 40 周年の節目に、輪島塗技術保存会の歩みを、文化財を守り伝える取り組みとしてご紹介するものです。会員たちの技の粋を尽くした作品や、永年取り組んでいる伝承者養成事業の成果品の数々を一堂に展示いたします。

この機会に、当会が推進している後進育成や普及活動に対するご理解を深めていただくとともに、ユネスコ無形文化遺産登録に向けて、多くの方々のご支援を賜りたいと存じます。

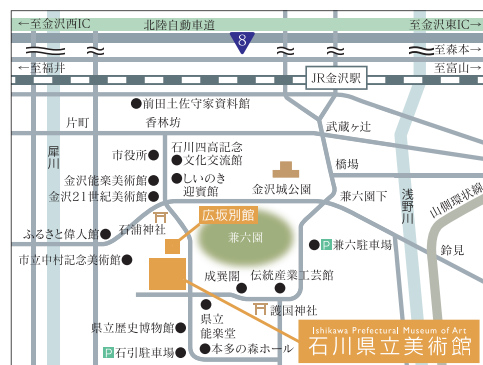
開場時間 9:30～18:00(入場は17:30まで)
主催 輪島塗技術保存会
会場 石川県立美術館 第8展示室
助成 公益財団法人いしかわ県民文化振興基金
後援 石川県、輪島市、輪島漆器商工業協同組合
(一財)石川県芸術文化協会、北國新聞社
NHK金沢放送局、テレビ金沢、北陸放送
エフエム石川、ラジオかなざわ・こまつ・ななお

輪島塗技術保存会員による展示解説

会場 石川県立美術館 第8展示室
聴講料 無料
日時 2017年3月5日(日)13:30～15:00
*曲物木地・指物木地・髹漆・蒔絵・呂色部門
2017年3月12日(日)13:30～15:00
*椀木地・朴木地・髹漆・呂色・沈金部門

石川県立美術館アクセス

住所 石川県金沢市出羽町 2-1
バス JR 金沢駅東口 6 番のりば【兼六園シャトル】乗車
県立美術館・成楽閣前下車 バス停から徒歩 2 分
自家用車 北陸自動車道金沢西・金沢東・金沢森本 IC から
兼六園方面へ 20～30 分
タクシー JR 金沢駅から約 15 分



お問合せ 輪島塗技術保存会

〒928-0001 石川県輪島市河井町 20-1-1
輪島市教育委員会文化課内
Tel: 0768-22-7666 Fax: 0768-22-7669